

報 告 書

開 催 日 時	平成30年1月18日(金) 14時00分～15時30分				
自 治 協 議 会 名	上野西部地区住民自治協議会	開 催 場 所	上野西部地区市民センター		
出 席 議 員	生中 正嗣、信田 利樹、市川 岳人、空森 栄幸				
	司会者	生中 正嗣	記録者	空森 栄幸	報告者
参 加 人 数	22 名				

【主な意見・提言、対応等】

- 赤井家住宅前の市道にある案内板が、蓑虫庵のことを英文で「芭蕉の庵」となっている。正しくは服部土芳の庵である。5年前から行政に言っているが、正しく修正すべきである。
- 蓑虫庵の庵主である服部土芳の法要が西蓮寺で行われているが、昔から蓮池寺に墓があるのでそこでの法要も行うべきである。
- 上野公園の清掃を行う際、公園に入る許可証を車の台数分もらっているが、入口で他の人に許可証を配らなければならない。代表者1人に許可を出してもらって、皆が入れるようにしてもらえないか。
- 信用金庫の跡地利用について、トイレとベンチだけのような計画ではダメである。
- ハイトピアの中で商工会議所の会員でない人が商売をすることは反対である。
- 議会とは報告会で年に一度意見交換する機会があるが、南庁舎の利活用やユネスコ登録された天神祭について、地元への説明もないし意見を聞いてもらえない。このような場作りについて、議会からも働きかけてほしい。
- 市街地の下水道整備は不可欠である。新たに飲食業を立ち上げようとしても、トイレや浄化槽で躓き断念することが多いので、公共下水の推進をお願いしたい。
- 都市計画道路は、計画した時代より条件がかなり変わってきているので見直しが必要である。
- 四十九町新駅の費用対効果について、議会としてもきっちり検証されたい。
- 庁舎機能が移転するが、四十九新池の決壊について再度ハザードマップを作成し、安全であることを説明してほしい。
- 1月5日の朝日新聞の記事による市長の発言（すべてに反対しようとするアホども）について、選挙民を愚弄しているのではないか。議会として然るべき対応をいただきたい。

伊賀市議会議長 様

平成30年1月22日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成29年度議会報告会3班

班長 生 中 正 嗣